

ありがとう裕さん さらば石原軍団

BSP

～日本人が最も愛した男 真実の物語～

2月27日(土) BSP 午後6時00分～9時00分

1956年、すい星のごとく現れた大スター・石原裕次郎。23回忌でも国立競技場を埋めつくすなど、日本人の多くに愛され続けている。渡哲也は「どのようにしたら、あの人のように人を信じ、受け入れる事が出来るのだろうか」と、その大きさを語っている。石原裕次郎とは何者だったのか。彼が夢を実現するために作り、仲間が思いを引き継いできた石原プロモーションが、1月16日、社名を裕次郎の仏前に返し、その歴史に幕を降ろした。



©石原プロモーション

裕次郎から、妻・まき子さんにあてた手紙、生前のまま残されていた裕次郎の部屋、裕次郎を発掘したプロデューサーの証言、名作「黒部の太陽」制作秘話、そして、裕次郎と石原軍団の絆を物語るエピソードなど、裕次郎のすべてが詰まった永久保存版の3時間。

番組では、裕次郎の人間性がにじみ出るエピソード、映画業界の古い慣習に立ち向かう挑戦者としてのエピソードなど、日本人が最も愛した男の真実を、関係者の新たな証言や、貴重な映像資料を発掘しながら浮き彫りにしていく。



©石原プロモーション

【ナビゲーター】石原良純